

代入パズル空間図形

範囲：空間図形

難易度：★×5

得点

/25

出典：2022 年度 日比谷高校

右の図 1 に示した立体 A-BCDE は、底面 BCDE がひし形で、 $AC=AE=BC=8\text{ cm}$ 、 $AB=AD$ の四角すいである。四角形 BCDE の対角線 BD、CE を引き、交点を O とし、頂点 A と点 O を結んだとき、 $\angle AOB=90^\circ$ である。四角形 BCDE の面積を $S\text{ cm}^2$ とする。次の各問に答えよ。

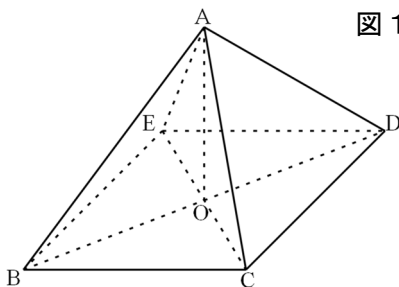


図 1

問 1 右の図 2 は、図 1 において、頂点 E から辺 AC に垂線を引き、辺 AC との交点を H とした場合を表している。線分 EH の長さは何 cm か。S を用いた式で表せ。

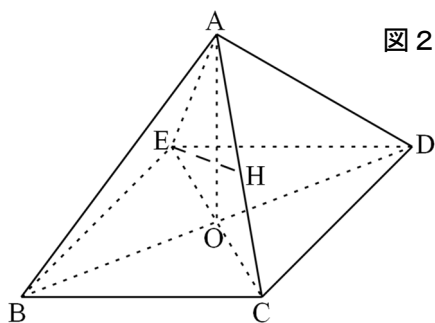


図 2

問 2 右の図 3 は、図 1 において、辺 AB 上の点を P とし、点 P と頂点 C、点 P と頂点 D、点 P と頂点 E をそれぞれ結んだ場合を表している。次の (1)、(2) に答えよ。

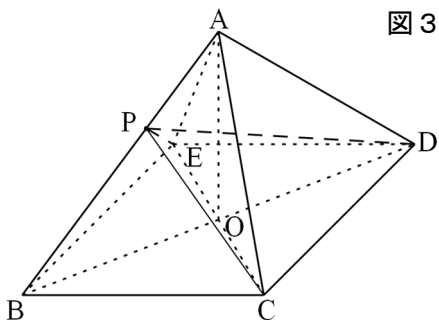


図 3

- (1) $AP : PB = 1 : 2$ 、 $BD = 12\text{ cm}$ のとき、立体 P-BCDE の体積は何 cm^3 か。ただし、答えだけでなく、答えを求める過程が分かるように、途中の式や計算なども書け。
- (2) $AP : PB = 1 : 1$ のとき、 $\triangle CEP$ の面積は何 cm^2 か。S を用いた式で表せ。

【解答例】**問 1 (7 点)**

$\triangle AEC = \frac{1}{2} \times AC \times EH$ で求められ、 $AC = 8$ だから、 $\triangle AEC = 4EH$

$\triangle AEC$ と $\triangle BCE$ において、 $AE = AC = BC = BE = 8$ 、 EC は共通な辺だから、
3 組の辺がそれぞれ等しいので、 $\triangle AEC \equiv \triangle BCE$

$\triangle BCE = \frac{1}{2}S$ だから、 $\triangle AEC = \frac{1}{2}S$ 、 $\frac{1}{2}S = 4EH$ 、 $EH = \frac{1}{8}S$

問 2 (10 点) 灰色の部分は書かなくてよい。

ひし形の対角線はそれぞれの中点で垂直に交わるので、

$$OD = \frac{1}{2}BD = 6, \quad OC = \sqrt{CD^2 - OD^2} = \sqrt{64 - 36} = 2\sqrt{7}$$

よって $CE = 4\sqrt{7}$ となるから、ひし形 $BCDE = \frac{1}{2} \times 12 \times 4\sqrt{7} = 24\sqrt{7}$

点 P から BO に垂線を下ろし交点を Q とする。 $\triangle ABO$ において、 $AO \parallel PQ$ となるので、 $BP : BA = 2 : 3$ より、 $PQ : AO = 2 : 3$ 。

($\triangle AEC$ において $AE = AC$ 、 $EO = EC$ だから、二等辺三角形の頂角の二等分線は底辺を垂直に二等分するので、 $\angle AOC = 90^\circ$ となる。また、 $\angle AOB = \angle AOC = 90^\circ$ となるので、線分 AO と平面 $BCDE$ は垂直に交わる。よって PQ と平面 $BCDE$ も垂直に交わる。)

$$AO = \sqrt{AC^2 - OC^2} = \sqrt{64 - 28} = 6, \quad PQ = 6 \times \frac{2}{3} = 4 \text{ となり、}$$

$$\text{立体 } P - BCDE = \frac{1}{3} \times 24\sqrt{7} \times 4 = 32\sqrt{7} \text{ cm}^3$$

問3 (8点)

問1より $\triangle AEC \equiv \triangle BEC$ なので、 $AO=BO$ となるので、 $\triangle ABO$ は直角二等

辺三角形となる。 $OP = \frac{1}{\sqrt{2}}OA$, $\triangle AEC = \frac{1}{2} \times EC \times OA = \frac{1}{2}S$

$$\triangle CEP = \frac{1}{2} \times EC \times OP = \frac{1}{2} \times EC \times \frac{1}{\sqrt{2}}OA$$

$$= \frac{1}{2} \times EC \times OA \times \frac{1}{\sqrt{2}} = \frac{1}{2}S \times \frac{1}{\sqrt{2}}$$

$$= \frac{\sqrt{2}}{4}S$$

出典：<http://www.hibiya-h.metro.tokyo.jp/SelectedEntrants/TestTheme.html>

【コメント】

S で味付けする問題、大阪府 C でも見ましたね。一瞬混乱しますが、冷静になるとそこまで難しくありません。問1は合同な図形を見つけるパズル問題、問3は中学生には少し難しいかもしれません。

問3 類題：<https://hokkaimath.jp/blog-entry-285.html> 【オリジナル】

※日比谷受験生この問題解いておいたら少し有利だったかも。

問2は模範解答相変わらず長いですね。何であんなに長いかというと、問題文で $\angle AOB=90^\circ$ とは言っているが $\angle AOC=90^\circ$ とは一言も言っていないので、その説明を何らかの形でしなくてはなりません。どう見ても明らかかな感じですが、言わなくてはなりません。合同までは書かなくても、垂直に二等分線どうのこうのは書いた方が良いです。と思ったけど、日比谷の模範解答は何の断りもなく、 $PQ \perp$ 平面 $BCDE$ を利用しているんですよ。ということは、 $\angle AOC=90^\circ$ は当たり前なので、灰色の部分は書かなくて良いな。じゃあ模範解答で、何であんなまどろっこしい、合同を用いた解法を書いてあるんだ？

【作成】 高校入試 数学 良問・難問 <https://hokkaimath.jp/>